

第 40 回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2025 年 6 月 14 日(土)～15 日(日) 長野県木曽郡木祖村 奥木曽湖周回コース
主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
協賛：公益財団法人 J K A (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会
井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ 株式会社 JPF Winspace JAPAN 株式会社
やぶはら高原イベント実行委員会
後援：木祖村 木祖村観光協会
協力：独立行政法人水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所 味噌川ダム管理所 木曽広域消防本部
ブリヂストンサイクル株式会社 株式会社日直商会 井上ゴム工業株式会社



Communique No.5-1

2025 年 6 月 10 日

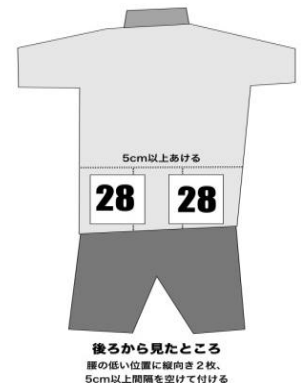
チーフ・コミッサー 倉田達樹

1 バイクチェック・サインシート署名について

- 選手は、競技に参加する服装/装備で、自転車・ヘルメットを持参し、出走 15 分前までにバイク・インスペクションを受けて下さい。その後、サインシートへ本人による署名を行ってください。

2 ゼッケン・フレームプレートについて

- ゼッケンの取付け位置は右図の通りです。乗車姿勢でシワがよらない様に腰の低い位置で見やすく装着して下さい。(ゼッケンの間隔は 5 cm 以上あける)
- フレームプレートは、フレーム前部の中央に取付けることを原則とします。中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側につけて下さい。フレーム前部に取付けることが不可能な場合、シート部に取付けることを認めますが、脚で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定して下さい。
- なおゼッケン、フレームプレートは、今大会では回収しません。



3 スタート時の整列について

- 前年度本大会上位 10 位以内の選手については、最前列でのスタートを認めます。
- 出走待機時に、自転車をおいての場所取りは認めません。
- 悪天候時には、スタート地点をトンネル出口 P.18 近傍とする可能性があります。(スタート前の選手待機場所はトンネル内を使用)

4 飲食料補給について

本大会の補給区間は、スタート後約 2km 地点の登り坂の指定補給区間(Communique No.2-2 を参照)にて行います。走行方向の左側からのみ補給の受け取りを認めます。補給可能な周回は、以下のとおりです。

男子：4 周回目(スタート後約 29Km)から 17 周回目(スタート後約 146Km)まで

女子：3 周回目(スタート後約 20Km)から 10 周回目(スタート後約 83Km)まで

今回、補給用 ID の発給/人数制限はありません。

補給地点への移動については、各校 1 台「参加車両 ID 駐車証」を掲示した車両での移動を認めますが、必ず時計周り(順走)で安全に走行し、原則スタート 15 分前までに移動を完了する様にして下さい。また、競技終了まで正沢親水公園駐車場より車両は移動できませんので、予めご承知下さい。(Communique3-5 参照)

補給区間はパイロンにより車線を分けし右側は審判車両(二輪・四輪)のみ通行できます。選手は走行できません。また、この右側の車線は人の立ち入り、歩行も禁止致します。

5 ゴミ投棄について

補給区間においてはチーム役員が拾う場合のみ、空ボトル・包装物等を投棄することができます。ダム水資源という自然環境を保護すべき会場であり、競技中のそれ以外の場所におけるゴミ投棄は絶対にしないで下さい。

(3,000 円/件のペナルティーが科されます)



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。 <https://www.jicf.info/> (公式のレース結果はホームページへ)
<https://www.jka-cycle.jp/>



第 40 回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2025 年 6 月 14 日(土)～15 日(日) 長野県木曽郡木祖村 奥木曽湖周回コース
主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
協賛：公益財団法人 J K A (公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会
井上ゴム工業株式会社 株式会社パールイズミ 株式会社 JPF Winspace Japan 株式会社
やぶはら高原イベント実行委員会
後援：木祖村 木祖村観光協会
協力：独立行政法人水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所 味噌川ダム管理所 木曽広域消防本部
ブリヂストンサイクル株式会社 株式会社日直商会 井上ゴム工業株式会社



Communique No.5-2

6 チームによる器材の交換 (PIT での器材交換) について

指定した 2 箇所の PIT エリア(Communique No.2-2 を参照)でのみ器材交換を認めます。器材の交換は、安全のためコース左端に寄り、停車して行って下さい。安全管理上、指定 PIT 以外の場所においてのチームによる器材交換は認めません。

7 共通器材車について

ニュートラルサービスは、四輪車+二輪車にて行います。共通器材車用のホイール(リムブレーキ用後輪 11 段、ディスクブレーキ用後輪 12 段)および代車(フレームサイズ 520*2 台、490*1 台、計 3 台)を主催者で用意していますが、数に限りがあります。各チームで用意した車輪を共通器材車に載せることを希望する場合は、状況により他の競技者により使用されることがあり得ること、車輪が供出者本人に必ずしも渡ることは保証されないことを了承のうえ、チーム名を明記してスタート 30 分前までに、大会本部まで持参して下さい。自転車への車輪交換や工具対応は選手が自らの責任において行ってください。

8 レースの失格・除外について

原則として主集団から 1 分程度以上の遅れ、もしくはフィニッシュまでに周回遅れになるとコミッサーが判断した選手は失格・除外となります。スタート地点で失格となった選手は、現場の指示に従ってコース外へ出て下さい。コースの途中で失格となった選手は、安全な場所で一旦停止してゼッケンを自分で外し、自力で戻ることを原則とします(コース逆走は不可)。フレームプレートはレース終了まで外さないで下さい。自ら途中棄権した選手は、必ずスタート地点の役員に棄権したことを申告して下さい。

9 周回賞について

本大会は、地元協賛ご協力のもと、下記周回を完了時に先頭通過した選手に対して、周回賞が授与されます。

●女子：3 周回、6 周回、9 周回

●男子：5 周回、10 周回、15 周回

賞品：木祖村源流の源気くん(詳細は、プログラムに掲載ありますので、ご参照下さい)

10 長野県車連大会(国体予選会)について

本大会の初日 6/14(土)には、同会場において 長野県車連大会(国民スポーツ大会予選会/12:59 スタート、距離は成年男子 6 周回、少年男子 4 周回)が併催となりますので、予めご承知下さい。

11 映像ユニット等の取付けについて

映像ユニット等を自転車に付加して走行することは原則許可しますが、JCF 競技規則第 16 条 3.(2)d)⑤規定を順守することを前提とします。また、映像の所有権は本大会レース中に撮られたものは、原則、日本学生自転車競技連盟に帰属するものとします。

※大会緊急連絡先：学連携帯 (090-2207-2369)

以 上



この大会は競輪の補助を受けて実施いたします。 <https://www.jicf.info/> (公式のレース結果はホームページへ)
<https://www.jka-cycle.jp/>

